

心配？ ちょっと谷戸沢 特定外来生物

谷戸沢処分場に生育・生息する生きものには、人の手によって外国から日本に持ち込まれた「外来生物」と呼ばれる種もあります。今回はそんな外来生物のなかでも、特定外来生物に指定されている生きものを紹介します。

■ 特定外来生物とは？

外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から外来生物法(特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律)により指定された生物のことです。特定外来生物は飼育や運搬などの取り扱いが規制されています。

■ 谷戸沢処分場で確認された特定外来生物



アレチウリ

原産:北アメリカ

影響:在来植物との競合・駆逐など。
特に河川敷の植物やススキ草地の上部を被覆してしまう。



オオキンケイギク

原産:北アメリカ

影響:在来植物との競合・駆逐など。
特に河川敷の在来植物への影響が懸念される。



ガビチョウ

原産:中国など

影響:餌や営巣場所などをめぐる競合により、生態の似る在来種に影響が生じる可能性がある。



アライグマ

原産:カナダ南部、アメリカ、パナマ

影響:捕食・競合等による在来生物群集への影響、農作物被害など。



アカボシゴマダラ

原産:中国、朝鮮半島など

影響:幼虫の食草(エノキ)が同じ、在来種ゴマダラチョウやオオムラサキとの競合など。



アメリカザリガニ(条件付特定外来生物)

原産:北アメリカ南部

影響:水草の切断による水生植物群落への被害、トウキョウサンショウウオの捕食被害など。

■ 両生類の保全対策

谷戸沢処分場では、アメリカザリガニやアライグマによるトウキョウサンショウウオやモリアオガエルなどの両生類の捕食被害が確認されました。

そのため、両生類の保全対策として、アメリカザリガニの侵入経路対策や、アライグマの捕獲などを行っています。



▲アメリカザリガニの侵入を防ぐための銅板の設置。滑るため登攀できなくなる。



▲アライグマを捕獲するための箱わなの設置。